

2023 年度 環境経営レポート

(対象期間 2023 年4月1日~ 2024 年3月31日)





発行日: 2024年5月31日

目 次

1・組織の概要 ● ● ● ● ●	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	1
2•環境経営方針 ☞ ☞ ☞ ☞	*********	2
3•環境経営組織図及び役	设割∙責任∙権限表 • • •	3
4・主な環境負荷の実績	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	• 4
5•環境経営目標及びそ <i>0</i>)実績 * * * * * * * *	4
6•環境経営計画の取組約	吉果とその評価 ● ● ● ●	5 ~ 6
7·環境関連法規等の遵守 並びに違反、訴訟の有		の結果 6
8•緊急事態対応訓練	*****	7
9・代表者による全体の評	҈価と見直し・指示▗▗▗	7



1・組織の概要

名	称	山陰造園土木	株式会社							
代	表者名	代表取締役 西村 一志								
	本社	兵庫県美方郡新温泉町飯野395								
所 在 地	浜坂営業所	兵庫県美方郡	3新温泉町古市21	2–5						
	資材置場	兵庫県美方郡	3新温泉町金屋66	8–1						
環	竟管理責任者	事業部長	畑岡 清孝							
担	当者	工事部事務長	中村 志保							
連	絡先	TEL 0796-82	2-5152 FAX 079	96-82-0955						
事	業内容 【特定建設業】	土木工事業、	とび・土工工事業	、石工事業、鋼構	造物工事業、舗装工事業、					
		しゅんせつエ	事業、造園工事業	、水道施設工事業	美、解体工事業					
	【一般建設業】	建築工事業、管工事業								
事業	の規模	売上高 175百万円								
			従業員数(名)	延床面積(m2)						
		本 社	1	16						
		浜坂営業所	10	42						
		資材置場	無人	0						
		合 計	11	58						
事	業年度	令和 5年 4.	月 1日 ~ 令和	6年 3月31日						
認	証・登録の対象組織・活動	登録組織名	山陰造園土木	株式会社						
		対象事業所	本社 浜坂営業所 資材置場							
		活動	土木工事業、		舗装工事業、造園工事業					

2.環境経営方針

環境経営理念

山陰造園土木株式会社は、地球環境の保全と改善に向けての取り組みを、積極的、継続的に行い、本業である建設工事・造園業を通じ、事業の維持管理・運営をしっかりしていくことにより、環境にやさしい、より良い企業活動を従業員一丸となって取り組んでまいります。 又、国際社会の課題である地球温暖化問題に貢献します。

環境経営方針

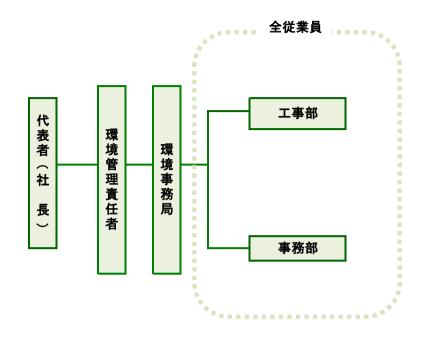
- 1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- 2. 省資源・省エネ活動で二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3. 廃棄物の発生抑制につとめ、建設副産物のリサイクル率の向上に努めます。
- 4. 産業廃棄物においては再資源化100%を維持します。
- 5 節水を励行(生活用水の節水、節水施工、節水設備の普及など)します。
- 6. 化学物質の適正管理を行います。
- 7. 環境に配慮した工事に努めます。
- 8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
- 9. 環境経営の継続的改善を実施します。
- 10. この方針は社外に公表すると共に社員全員に周知します。

制定日: 2021年 8月 1日

改定日: 2024年 4月 1日

代表取締役社長 西村 一志

3・環境経営組織図及び役割・責任・権限表



役 職	役 割・責 任・権 限
代表者 (社 長)	・環境経営に関する統括責任者 ・環境経営方針の策定及び見直し ・環境管理責任者の任命 ・運用に必要な人材、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・全体の取り組み状況の評価、見直しを実施し、必要な指示を環境管理責任者に行う ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者 (事業部長)	・実施及び管理を行う ・代表者に代わり、運用に対する責任と必要な権限を持つ ・代表者からの指示事項の伝達 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境活動の取組結果を社長へ報告 ・環境経営レポートの確認 ・各部署の従業員に対する教育訓練の実施
環境事務局 (工事部事務長)	・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動実施の計画書の作成 ・実績の集計、各種報告書の作成 ・文書・記録の管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取まとめ表に基づく遵守評価の実施 ・外部からの環境活動に関する苦情、要望など、問い合わせの対応 ・環境経営レポートの作成 ・EA21中間審査、更新審査の申し込みと環境管理責任者へのその報告
工事部·事務部 (全従業員)	・各部署における環境経営目標、環境経営計画を、全員に周知 ・環境目標、環境活動計画の実行指示を行い、推進状況、達成状況を事務局に報告 ・各部署に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・各部署の問題点の是正、予防措置を検討 ・各部署に関連する法規制等の遵守 ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4・主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	$kg-CO_2$	124,860	116,285	99,495
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	キロ	784	886	782
産業廃棄物排出量	トン	126,270	33,270	234,870
and the state of t				

※二酸化炭素排出係数 関西電力調整後 R元年 0.318 R3年度 0.311 R3年度 0.311 kg・CO2/kWh ※負荷の実績は工事現場を含む 石油ストーブ使用 石油ストーブ使用 石油ストーブ使用 ※負荷の実績は工事現場を含む ※生活用途暖房 石油ストーブの灯油使用量含む

5・環境経営目標及びその実績

年	度	2021年度	2023	年度	評	2024年度	2025年度
項目		(基準値)	(目標)	(実績)	価	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-C02	1,532	1,486	1,449		1,471	1,471
	k Wh	4,819	4,674	4,658	0		
	基準年度比		97%	95%		96%	96%
自動車燃料による二酸	kg-C02	125,845	122,070	88,316	0	120,812	120,812
化炭素削減	ガソリン 0	8,789	8,525	8,605	X		
	軽油 0	40,874	39,648	26,493	0		
	基準年度比		97%	70%		96%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	127,378	123,557	89,764		122,283	122,283
一般廃棄物の削減	kg	784	729	380	0	706	666
NX	基準年度比		93%	48%		90%	85%
産業廃棄物の削減	t	126	101	235	×	目標設定せず削減	ま活動に 奴めます
生未完来初 ⁹ 7时减	基準年度比		80%	186%		口保政化セットル	吸心到に対める。
化学物質適正管理 スミチオン乳剤			行動目標	(次項による	5)		
環境に配慮した工事の推進			行動目標	票(次項による	5)		
※ 水体田島は 地下水の	りかた信用し	日へ計量型が	無い事みご	計してお	n ÷	と 4 / 1 / 1 / 1 4	#料わ水は田島

[※] 水使用量は、地下水のみを使用し、且つ計量器が無い事から、計上しておりません。但し、無駄な水使用量の無いよう節水の啓もう活動を行っています。

6・環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標: 〇達成 ×未達成



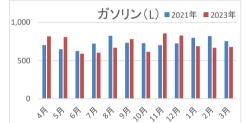




会社・倉庫の電気をLED照明 に交換しました

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	310	305	307	375	611	390	341	354	390	479	418	539	4,819
2023年	478	335	275	346	502	340	340	330	377	525	416	394	4,658

自動車燃料による二酸化炭素削減
数値目標
・【エコドライブ10のすすめ】の推進
・現場には出来るだけ乗り合わせて行く立
(本力
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)
(本力)

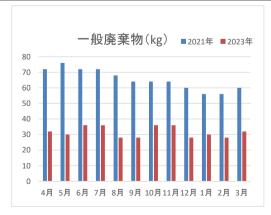




ガソリン	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	703	648	626	723	825	733	729	701	726	798	821	756	8,789
2023年	818	809	589	603	669	782	615	857	828	688	667	680	8,605

軽油	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	2,996	3,944	3,868	4,106	2,565	2,663	3,215	3,310	3,226	3,780	3,235	3,966	40,874
2023年	6,636	5,588	2,358	1,187	385	1,764	766	1,588	1,847	638	1,937	1,799	26,493

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数值目標		協力のおかげでかなり資源化できたと思います。今期は、わすか
・分別の徹底		な量ですがエコキャップに加えプルタブも寄付することができまし
・廃棄物の資源化		た。今後、リサイクルマークのある紙容器も分別できればと思って
・コピーは必要な場合以外は白黒印刷、両面印刷が基本	0	います。
・不更紙の重紙を再利田		





	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	72	76	72	72	68	64	64	64	60	56	56	60	784
2023年	32	30	36	36	28	28	36	36	28	30	28	32	380

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	取り組みは出来ていると思います。削減できなかったのは、廃棄
・マニフェストの管理を徹底する	_	物処理比率の高い工事の受注が関係あります。受注工事の廃棄
・リサイクル可能な処理業者を選定する	_	物処理費率を考慮し、次年度からは目標設定せず法令遵守に基
		づき削減活動に取組みたいと思います。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	25.76	3.94	11.93	48.64	2.31	15.46	0.00	2.90	0.20	0.00	0.78	14.35	126.27
2023年	0.00	0.00	1.40	0.00	0.84	3.40	31.17	83.47	0.00	8.67	105.92	0.00	234.87

NG

化学物質適正管理	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容	
・有害性物質の表示の徹底	0	今後も使用時の厳守事項を守り、使用量を記録し、適正に管理し	
・作業ミスによる使用量増加の抑制	0	ていこうと思います。	
・発注量の適正化	0		10
・点検表に記録し管理	0		K

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・建設機械は低騒音・低振動・排出ガス対	0	引き続き環境に配慮した建設機械、電子黒板を使用し施工しまし
・ICT建設機械による施工	0	た。今後も環境に配慮した工事を施工したいと思います。
・材料の余材防止	0	

課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・受注工事を通じて技術者の育成	0	再資源化100%は維持できました。次期も【現場の5S】の意識を更
・廃棄排出量の削減及び再資源化100%維	0	に向上し取組みます。
・現場の5S取組	0	

7· 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反,訴訟の有無

適用される法規制	適用される事項	評価
廃棄物処理法	・適正処理、保管基準の遵守、収集運搬・処分業者との適正な契約・マニフェストの交付・確認・保存(A票交付日から、B1~E票受け取った日から5年間保存)・産業廃棄物管理票交付等状況等報告書の提出(毎年6月末まで)	遵守
建設リサイクル法	・(元請業者)発注者への再資源化等完了報告と記録の保存	遵守
資源有効利用促進法	・(建設工事の発注者・元請企業)再生資源を利用するよう努めるとともに、自らの工事で発生した建設副産物が再生資源として利用されるよう努めなければならない	遵守
建設業の再生資源利用省令	・再生資源、建設工事副産物の再利用(コンクリートガラ・アスファルトガラ等) ・再生資源利用計画書、実施記録の作成(クレダス)	遵守
騒音規制法	・特定建設作業の届出・地域別騒音基準、振動基準の遵守	遵守
振動規制法	特定建設作業の届出地域別騒音基準、振動基準の遵守	遵守
オフロード法	・排出ガス基準に適合した機械の使用(バックホウ・トラクターショベル・発動発電機等)	遵守
排出ガス対策型建設機械指定制度	・排出ガス基準に適合した機械の使用(バックホウ・トラクターショベル・発動発電機等)	遵守
フロン排出抑制法	・エアコンの簡易点検(キャノピー付き重機は無い)の実施	遵守
消防法	・火災報知機の設置・消火器の設置、定期点検	遵守
労働安全衛生法	・現場における労働者の安全と健康を確保 ・健康診断の実施 ・科学物質リスクアセスメント	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。 なお、関係当局より違反等の指摘はありませんでした。

8-緊急事態対応訓練



9・代表者による全体の評価と見直し・指示

この活動に取り組み始めて3年がたちます。

全社員が環境負荷に対して少しづつ理解、協力してくれています。

今年度は【産業廃棄物の削減】が未達成となりましたが、理由として廃棄物処理費率の高い工事の 受注の為と考えます。よって次年度では質量の削減目標ではなく、削減努力と法令遵守を目標に 取り組みたいと考えます。

又、達成は出来ましたが【自動車燃料による二酸化炭素の削減】も工事に左右されてしまいます。 ですが、工事受注を確保しながら環境に配慮した工事に努め、目標に向かって全社員が取組み、 環境問題に対し更なる意識を高め活動していきたいと思います。

今後も環境にやさしい、より良い企業活動を共に取り組みます。

2024年 5月25日

代表取締役 西村 一志

環境経営方針 変更なし 環境経営目標・計画 変更あり 実施体制 変更なし